

令和2年度 第6回福部地域振興会議 次第

日 時 令和3年1月27日(水)
午前9時00分～
場 所 福部町総合支所 2 2、3会議室

1 開 会

2 議 題

(1) 報告事項

塩見川河川改修事業について

(2) 協議事項

公共交通のあり方の検討状況について

資料1

地域振興会議視察の結果概要、感想について

資料2

3 その他

(1) 福部未来学園の法面工事について

資料3

(2) 令和2年度福部町まちづくり推進大会について

資料4

(3) 地域組織のあり方検討について(まちづくり協議会と公民館運営委員会
の一体化)

資料5

(4) 福部町のまちづくり構想実施計画 令和2年度分進捗状況

資料6

4 閉 会

福部地域振興会議参加者一覧

	氏 名	所 属 等	備 考
福部地域振興会議委員	南部 敏	福部町区長会長	会長
	上山 弘子	元鳥取県教育委員長	副会長
	坪内 悟	福部まちづくり協議会長	
	宇山 英俊	福部町自主防災会連合会長	
	小谷 孝文	福部地区民生児童委員協議会長	
	岸本 正枝	鳥取市公平委員	
	濱田 香	鳥取市農業委員会会長	
	西尾 祥幸	若手農業生産者代表	
	岩崎 幸子	公募（福部アイデア館管理運営協議会長）	
	谷岡 陽一	公募（福部地区公民館長）	
	加藤 美幸	公募（鳥取県漁協福部支部海女）	
中川 玄洋	公募（特非 学生人材バンク代表理事）		
福部町総合支所	平戸 伊寿美	支所長	
	大島 義典	副支所長兼地域振興課長	
	森 昌彦	産業建設課長	
	湯谷 順子	市民福祉課長	
	河本 秀樹	地域振興課課長補佐	

公共交通のあり方についての検討状況について

福部町内の移動対策について

平成 20 年 4 月より、鳥取市社会福祉協議会が運行主体となり、「福部循環バス」を運行しているが、運転手の高齢化およびそれに伴う新たな運転手の確保に苦慮しており、今後は近年のうちに運行が困難となる見込みである。

福部町の生活交通に関する取り組み経過について

- R2.5.21 鳥取市社会福祉協議会と運行継続の可否について意見交換。
今後も運行継続する意向を確認。ただし人件費の増額および休業補償(もしくは最低賃金補償)の必要性あり。
- R2.6.16 公共交通空白地有償運送にかかる協議を国土交通省中国運輸局鳥取運輸支局に協議。
鳥取砂丘までの路線延伸は現実的ではない。
- R2.6.17 福部地域での「共助交通」アンケート実施について、鳥取大学谷本教授との打ち合わせ アンケート項目について作成依頼
- R2.8.17 福部町区長会でアンケートを配布し、区長にとりまとめ依頼
- R2.11.20 鳥取大学谷本教授よりアンケート分析概要を受領
(今後の予定)
- R3.1.14 福部町区長会でアンケート結果の説明
- R3.1.27 福部町地域振興会議でアンケート結果の説明、今後の進め方について協議

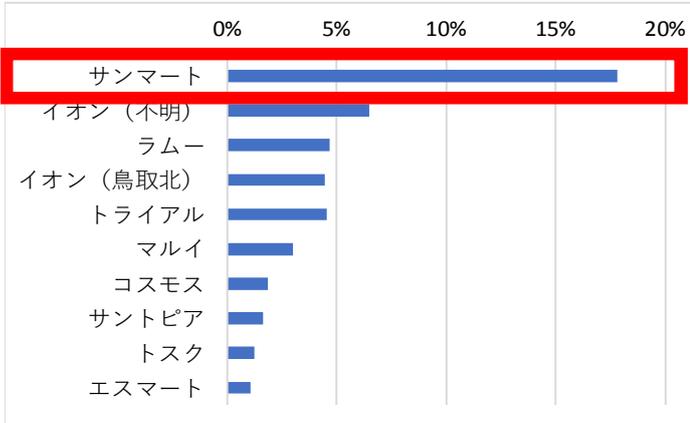
公共交通に関するアンケート調査について

実施状況 アンケート実施期間:令和 2 年 8 月~9 月
対象者:福部町内の中学生以上の住民
配布世帯: 2,597 枚 回収数: 1,699 枚 回収率: 65%

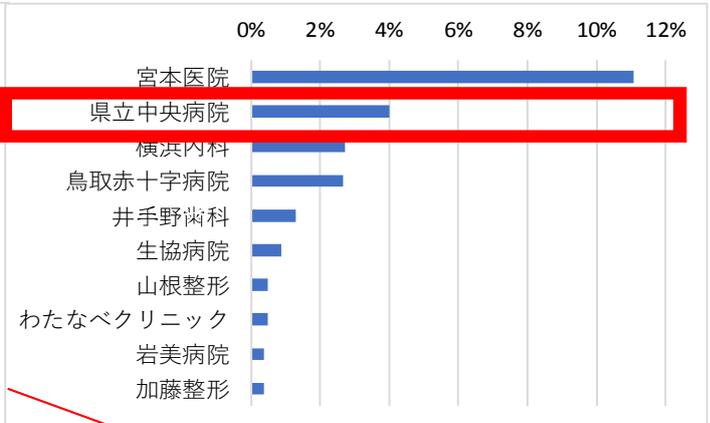
- ・アンケート実施日：2020年8月～9月
- ・対象とする住民：福部町の中学生以上
- ・回答率 65.4%（配付人数：2,597，回答人数：1,699）

1. 普段よく行く買い物先，通院先の名称と外出の頻度をお答えください。

普段よく行く買い物先は？



普段よく行く通院先は？

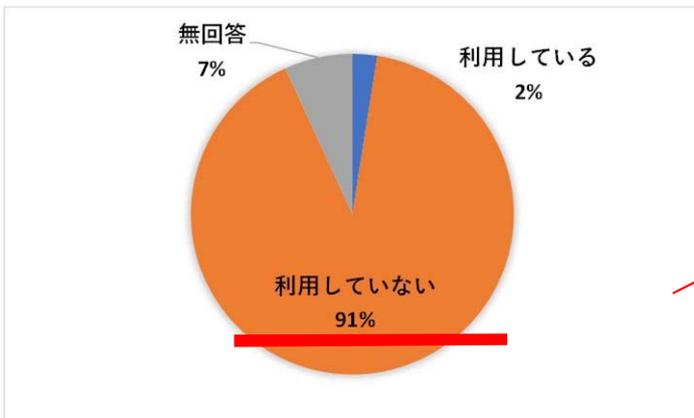


左：買い物先，右：通院先（上位10位以内）

福部町外の施設では、サンマート（買い物）、鳥取県立中央病院（通院）のニーズが高い。

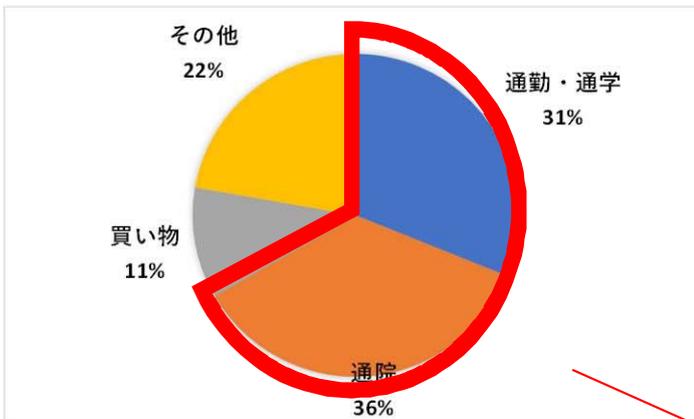
2. 普段，福部循環バス（らっちゃんバス）を利用していますか？

普段福部循環バスを利用しているか？

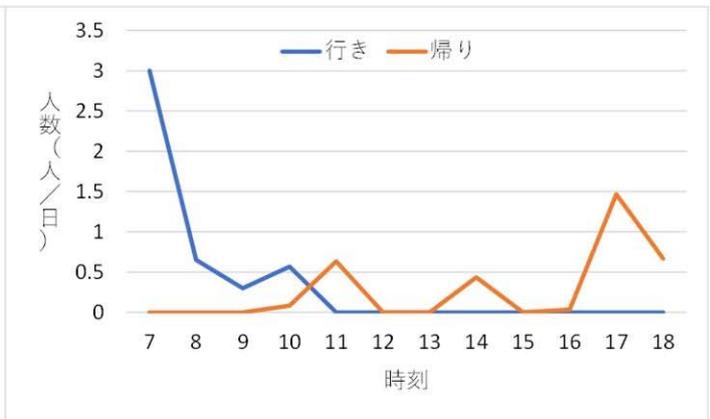


福部循環バスを利用していない方が9割、利用者は2%にとどまる。

福部循環バスの利用目的は？



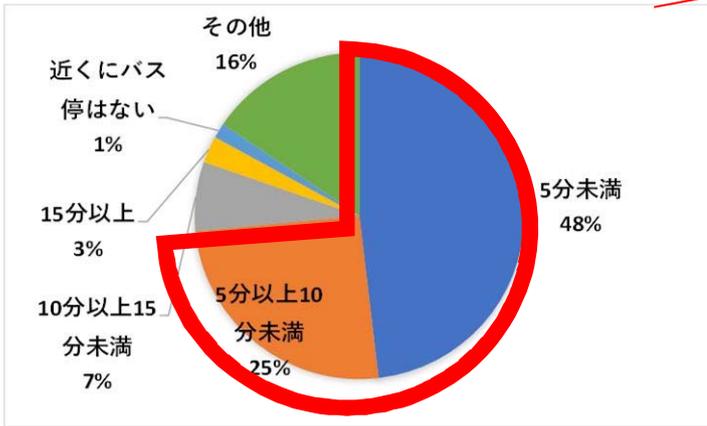
福部循環バスの利用時間帯は？



左：利用の目的，右：利用する主な時間帯

通勤・通学・通院が約7割を占める。

3. 自宅から最寄りのバス停までは何分ほど歩きますか。

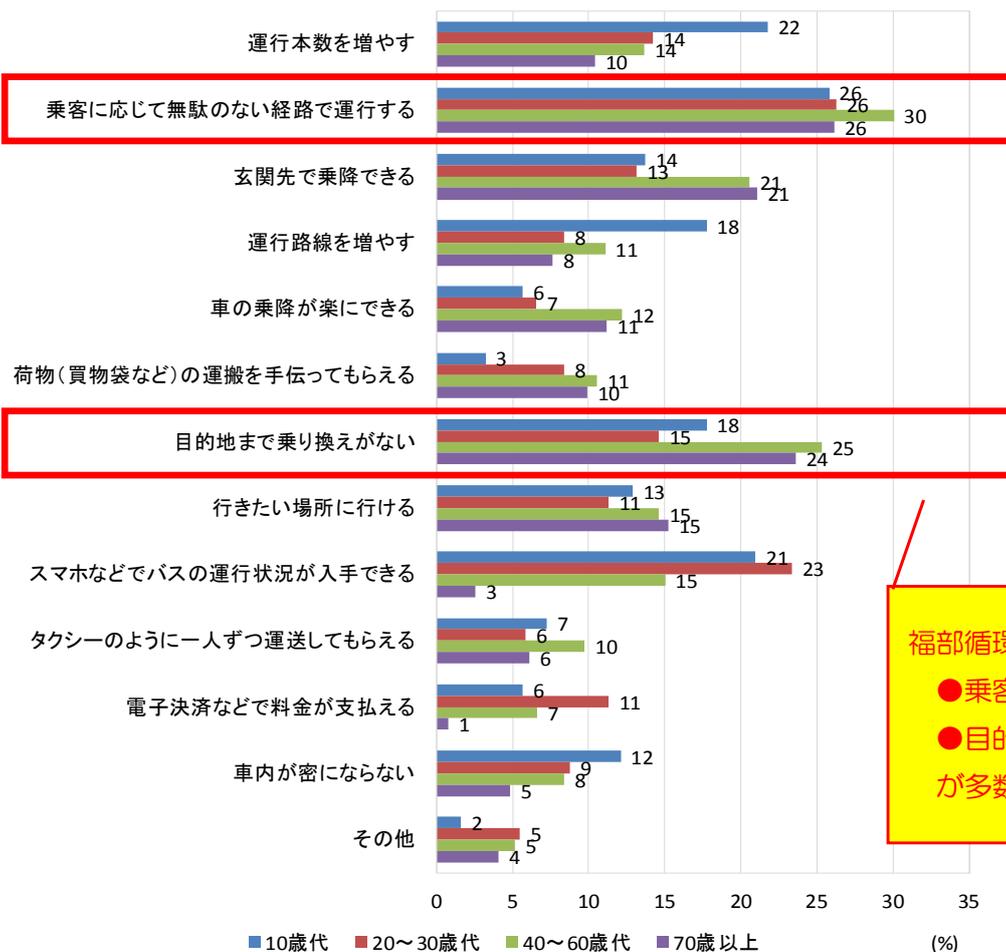


公共交通のカバー率は83.7%
 福部循環バスの沿線は比較的カバーできているが、岩美・岩井線の沿線から離れた地区(湯山の一部)はバス停400mまでの距離が400m以上ある。また居住者の人口は少ないが、久志羅の一部(上野)が公共交通でカバーできていない。
 (鳥取市生活交通創生ビジョンR2年3月)

4. 福部循環バスは、通勤・通学の時間帯(朝と夕)を除いた日中には、利用者数が少なく、また、高齢者の利用が多いという実態があります。日中の福部循環バスについてお尋ねします。

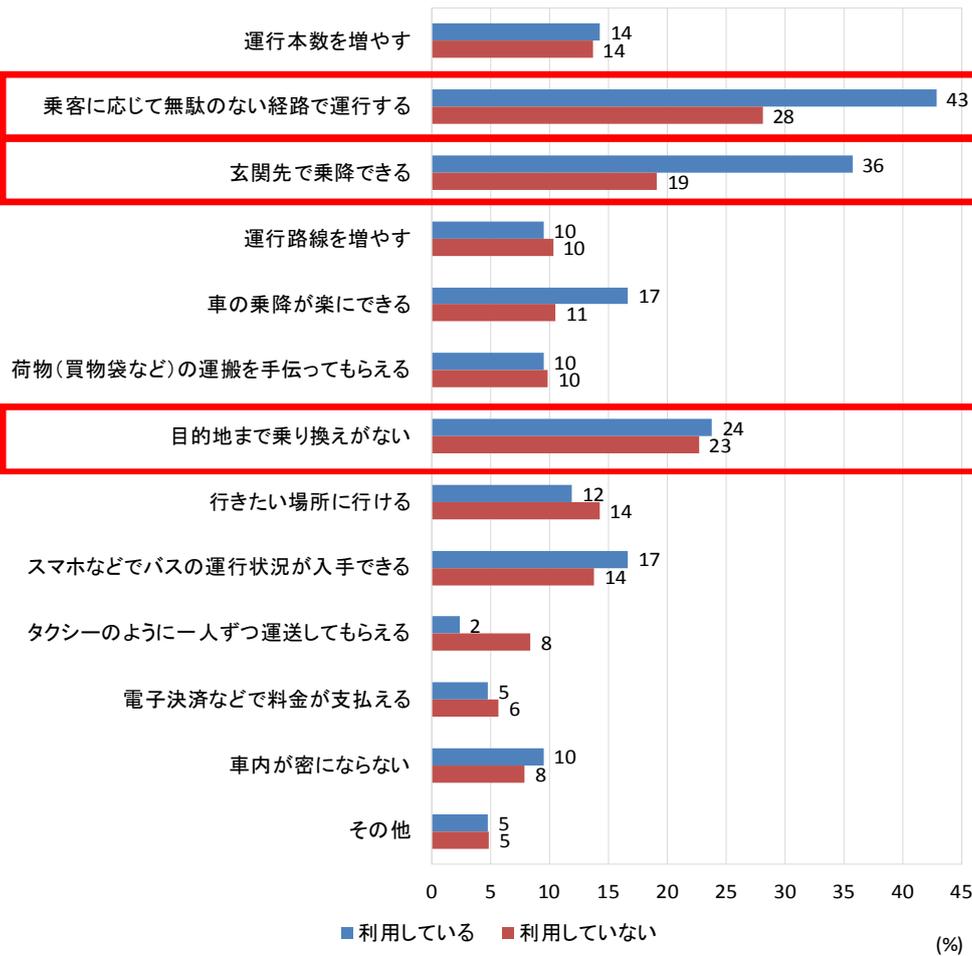
(1) どのような改善があればありがたいですか。

【年齢別】



福部循環バス改善点として、
 ●乗客に応じて無駄のない経路で運行
 ●目的地まで乗り換えがない。
 が多数を占める。

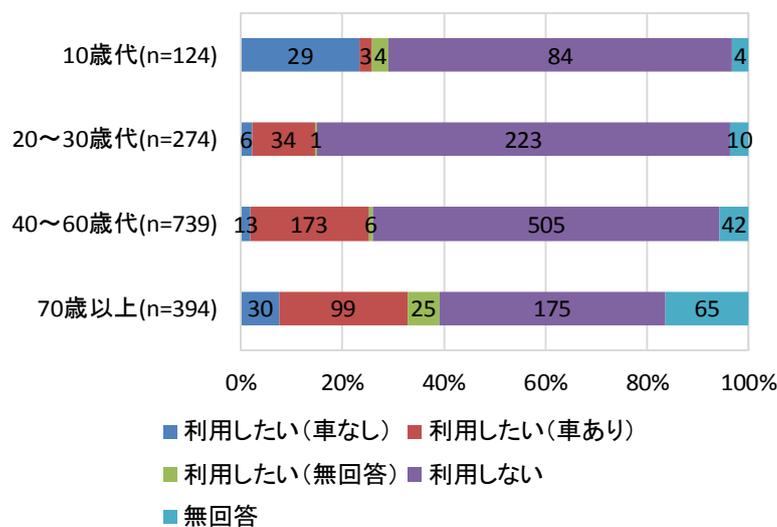
【バスの利用の有無別】



デマンド(予約)便のニーズが高い

(2) 福部循環バスに替わる運行には、全国に様々な例があります。もし、以下のように福部循環バスの運行が見直された場合についてお尋ねします。

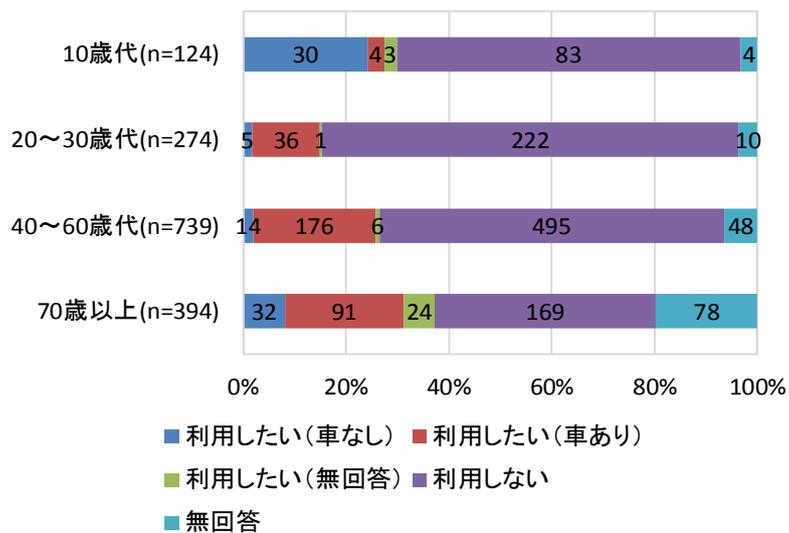
(a) 自宅の玄関先でバスに乗降できるようになった場合



「利用しない」が全年齢層とも多数を占めており、ニーズが低い。

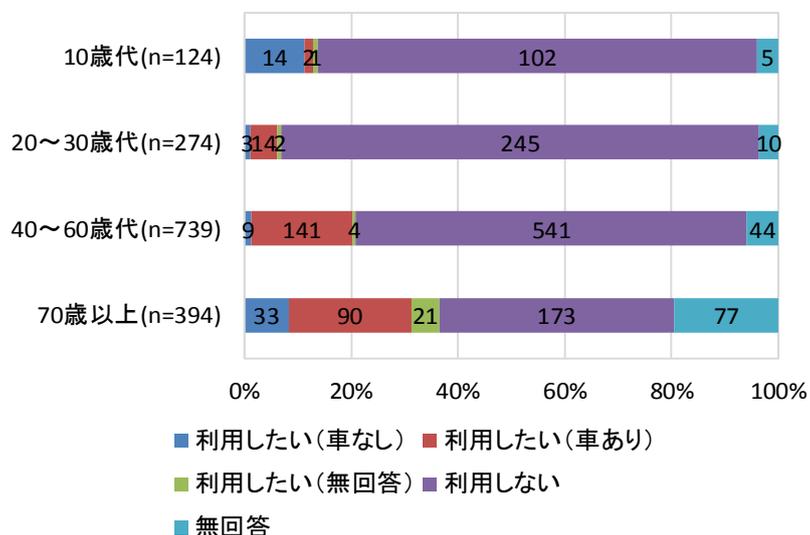
- 「利用したい(車なし)」: 見直されたサービスを利用したい、かつ、現在、自分で車を使っていない
- 「利用したい(車あり)」: 見直されたサービスを利用したい、かつ、現在、自分で車を使っている
- 「利用したい(無回答)」: 見直されたサービスを利用したい、かつ、現在、自分で車を使っているか不明

(b) 自分の好きな時刻に最寄りのバス停にバスに来てもらえるようになった場合



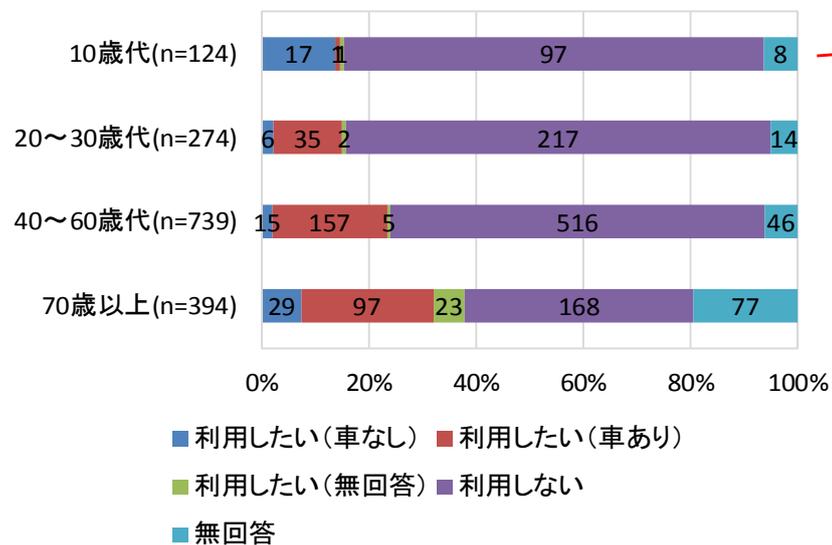
前設問と類似傾向である。

(c) 住民による助け合いの一環として、地域の住民が運転手を担う共助交通が運行されるようになった場合



地域住民の運転手かどうかは利用に比例していない。

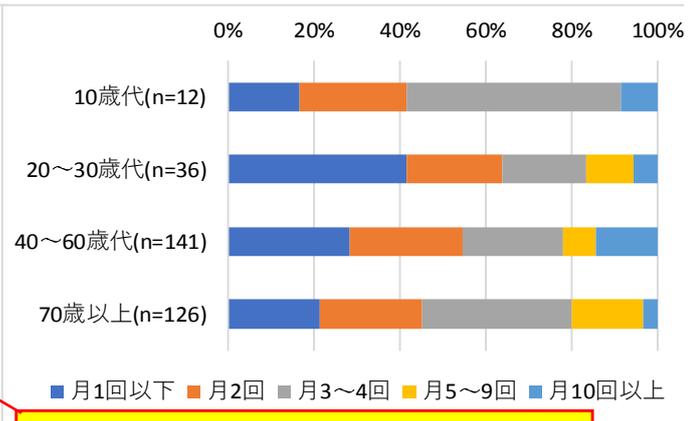
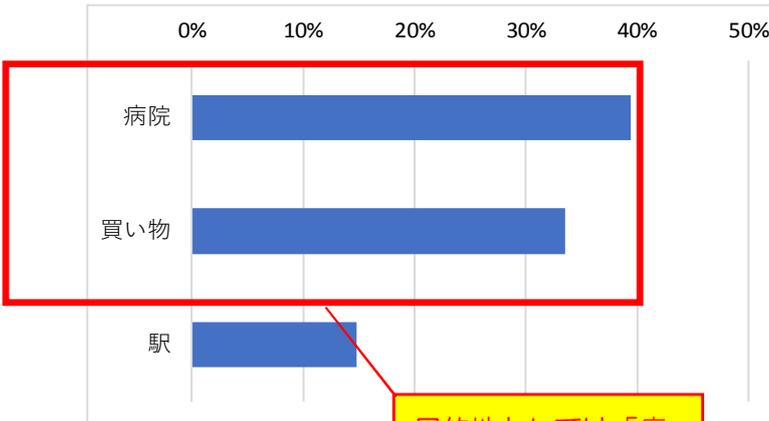
(d) タクシーの運賃を割り引く制度ができた場合



タクシー運賃の割引のニーズが高い。

タクシー助成で外出したい目的地と頻度

年齢層

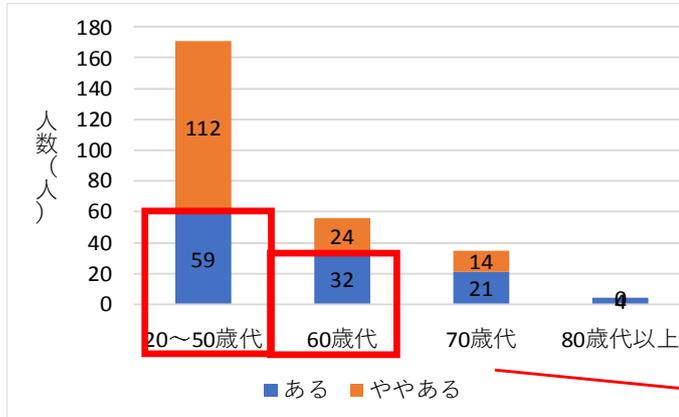


左：目的地，右：頻度

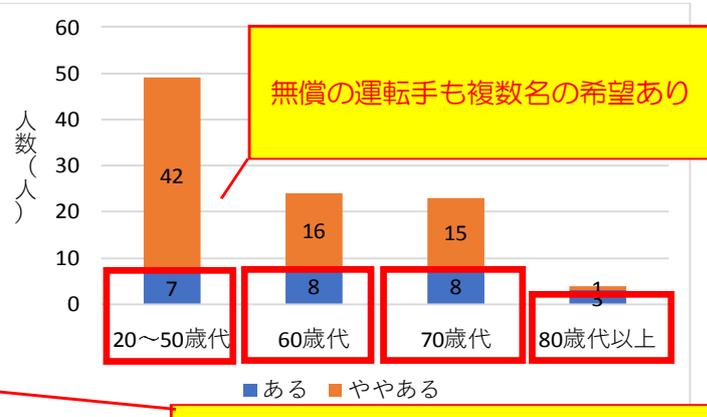
目的地としては「病院」「買い物」で約8割を占める。

10歳代・・・月3~4回が5割
20歳代・・・月1回以下が4割
40~60歳代・・・月1回以下が3割
70歳以上・・・月3~4回が約4割

空き時間の範囲で、有償で運転手となることについて



空き時間の範囲で、無償で運転手となることについて

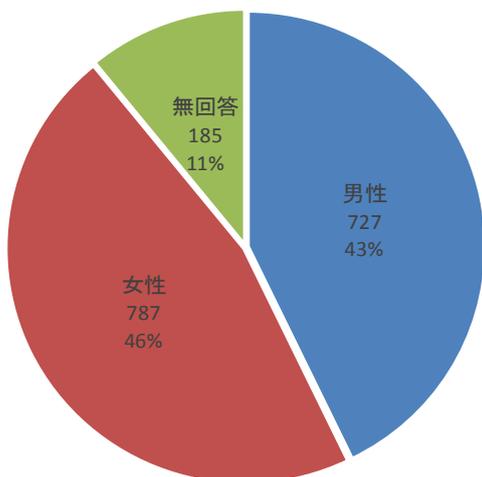


無償の運転手も複数名の希望あり

「有償での共助交通の運転手になってもいい」方が多い。
20~50歳代・・・59名
60歳代・・・32名
70歳代・・・21名
→運転手人材バンクを設けて安定的な運行を図ることができる。

5. 最後に、あなたのことについてお尋ねします。

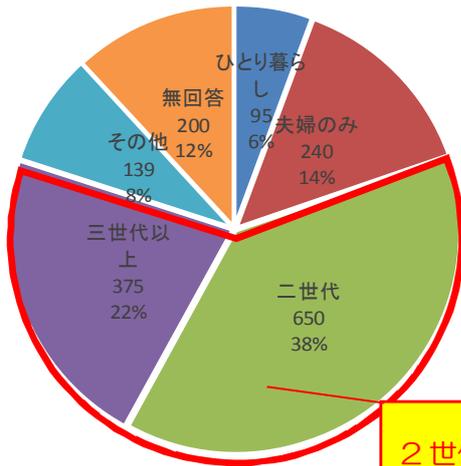
(1) 性別



(2) 年齢

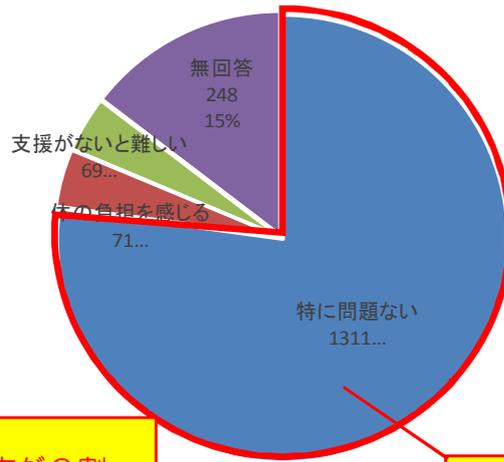


(3) 家族構成



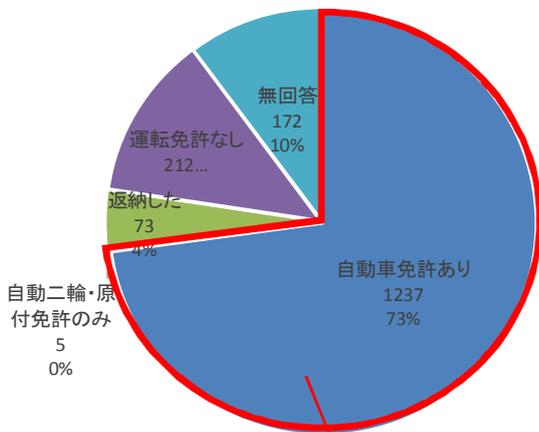
2世代以上の方が6割

(4) 一人での外出



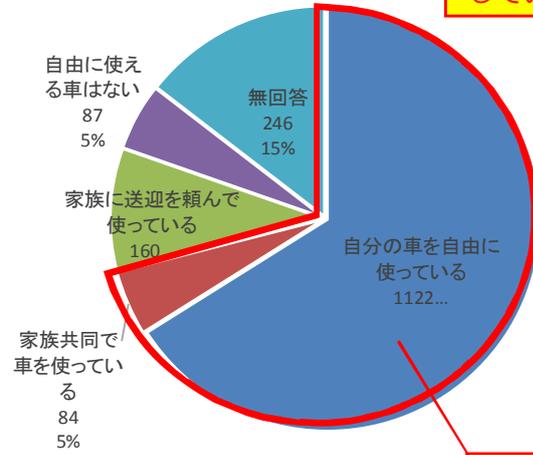
1人での外出は約8割が「特に問題ない」としている。

(5) 運転免許証



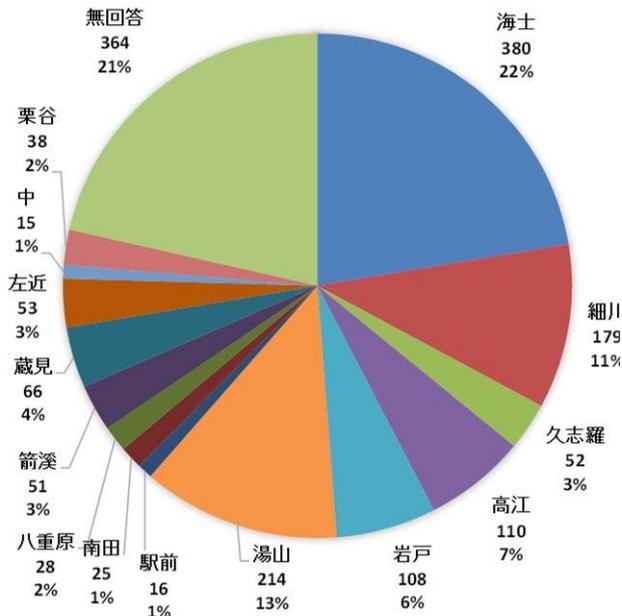
「運転免許あり」が約7割、「免許なし」「免許返納済み」が2割

(6) 自動車の使用



自家用車の利用や、家族の送迎があるため、移動に不自由はない状況

(7) 居住地



らっちゃんバス時刻表

令和2年4月1日より時刻表改正

	※1	2	3	4	5	6	※7	※8
1 ふれあい会館	-	-	-	-	14:05	-	16:55	17:40
2 浪花団地入口	-	-	9:45	10:55	14:08	16:14	16:58	17:43
3 福部未来学園	-	-	9:46	10:56	14:09	16:15	16:59	17:44
4 福部町総合支所	7:20	8:15	9:47	10:57	14:10	16:16	17:00	17:45
5 駅前	-	8:15	9:47	10:57	14:10	16:16	17:00	17:45
6 JR福部駅	-	-	9:48	10:58	14:11	-	17:01	17:46
7 栗谷	7:23	8:17	9:50	11:00	14:13	16:19	17:03	17:48
8 南田	7:24	8:18	9:51	11:01	14:14	16:20	17:04	17:49
9 蔵見公民館	7:27	8:21	9:54	11:04	14:17	16:23	17:07	17:52
10 上南田	7:28	8:22	9:55	11:05	14:18	16:24	17:08	17:53
11 中村	7:29	8:23	9:56	11:06	14:19	16:25	17:09	17:54
12 久志羅	7:30	8:24	9:57	11:07	14:20	16:26	17:10	17:55
13 左近	7:32	8:26	9:59	11:09	14:22	16:28	17:12	17:57
14 採石場前	7:36	8:30	10:03	11:13	14:26	16:32	17:16	18:01
15 八重原	7:37	8:31	10:04	11:14	14:27	16:33	17:17	18:02
16 箭溪	7:38	8:32	10:05	11:15	14:28	16:34	17:18	18:03
17 宮ノ口	7:39	8:33	10:06	11:16	14:29	16:35	17:19	18:04
18 高江	7:40	8:34	10:07	11:17	14:30	16:36	17:20	18:05
19 駅前	-	8:35	10:08	11:18	-	-	-	-
20 JR福部駅	-	8:35	10:08	11:18	-	-	-	-
21 福部町総合支所	7:41	8:36	10:09	11:19	14:31	16:37	17:21	18:06
22 福部未来学園	7:44	8:37	10:10	11:20	14:32	16:38	17:22	-
23 浪花団地入口	7:45	8:38	10:11	11:21	14:33	16:39	17:23	-
24 細川口	7:47	8:40	10:13	11:23	14:35	16:41	17:25	-
25 細川	7:47	8:40	10:13	11:23	14:35	16:41	17:25	-
26 細川下	7:47	8:40	10:13	11:23	14:35	16:41	17:25	-
27 岩戸口	7:47	8:40	10:13	11:23	14:35	16:41	17:25	-
28 ふれあい会館	-	-	10:14	11:24	14:36	16:42	17:26	-
29 浪花団地入口	7:51	8:44	10:17	11:27	14:39	-	-	-
30 福部未来学園	7:52	8:45	10:18	11:28	14:40	-	-	-
31 福部町総合支所	7:53	8:46	10:19	11:29	14:41	-	-	-

JR鳥取方面	7:42	8:46		11:27	13:39	15:57	16:54	17:56
		9:43		12:32	14:51			
JR岩美方面	8:21	9:43		11:21	13:38	15:32	16:33	17:35
				12:32	14:27			
日交鳥取駅行き 総合支所前	7:35	8:43	10:28	10:57	13:33	15:23	16:58	18:00
	8:18	9:18		12:08	13:57	16:28	17:38	18:48
		9:47		12:42	14:58			
日交岩井行き 総合支所前	7:53	9:34	10:13	11:19	13:04	15:04	16:29	17:29
	8:34			11:43	13:49	15:44	16:59	17:54
				12:34	14:34			

※運休日 土曜、日曜、祝日、8月13日～15日、年末12月29日から年始1月3日まで

※福部未来学園の春、夏、冬休み期間及び休校日は1、7、8便は運休します。(詳しくは別途お知らせします)

令和2年11月開催 福部地域振興会議視察概要

- 目的 福部地域振興会議では、平成29年度に「福部町のまちづくり構想」を策定し、現在、地域振興に資する事業を推進している。その一環として、福部町の中心部にある福部駅を活用した地域活性化策を検討しており、今後の参考とするため先進地視察を行った。
- 日時 令和2年11月24日(火) 9:30～15:30
- 場所 若桜駅、隼駅、恋山形駅
(1) 若桜駅 10:30～10:45 (2) 若桜町役場 11:00～12:00
(3) 隼駅 13:20～13:35 (4) 恋山形駅 14:45～14:30
- 出席委員 南部敏、上山弘子、坪内悟、宇山英俊、岸本正枝、西尾祥幸、谷岡陽一、加藤美幸(順不同敬称略)
- 事務局 支所長、副支所長兼地域振興課長、地域振興課課長補佐
- 随行者 市民生活部地域振興課職員
- 視察内容

(1) 若桜駅

若桜鉄道(株)矢部総務部長より概要説明

今年の3月7日に駅舎をリニューアルオープン。若桜鉄道の観光列車3輛(若桜号、昭和号、八頭号)をデザインした水戸岡鋭治が担当した。オープン後は駅舎を見に来られる方も増えた。どこにでもあるようなものを作っても人は来ない。

平成20年に国の登録有形文化財に登録。元の木材を再利用し、改修している。

以前は若桜町内に八頭高校の若桜分校があり乗車客も多かったが、その後分校の廃校や人口減少により乗客も減少した。昭和50年代に国鉄は若桜線を廃止路線に決定したが、その後沿線自治体の乗車運動により一時的に黒字化はしたが、それも長くは続かず昭和62年10月に路線は廃止され、国鉄から譲り受け第3セクターとして再スタートした。しかし、その後も乗客が減少し、平成28年からは上下分離方式とした。駅、線路はもともと2町の所有だったが、車輛も同様となった。

地方創生推進交付金を活用し、3台の観光列車を購入した。

隼駅はオートバイの聖地になっている。何かに特化することで人が集まってくる。その後、カフェや宿泊施設ができ、最近では隼Lab.ができ、多くの企業が入居している。

(2) 若桜町役場

矢部町長挨拶

○観光客がまずどこに行けばいいのか分からないということで、まず駅の周辺整備を行うこととし、その中の一つとして駅のリニューアルを行った。若桜鉄道は観光列車を3輛保有しているが、車輛が少ないことから観光に特化した使用はできず、通期通学にも使用している。

駅舎改修の監修を水戸岡鋭治さんに担当してもらい、帝国ホテルのバーをコンセプトに作った。コロナの影響でアルコールの提供はまだだが、コーヒーとハンバーガーの販売を行っており、月に1,000人超の来客がある。

まちなかに2年間で8店舗出店。若者が主で飲食店、ギャラリー、ファッションショップ等。直近では日本茶の店舗がオープンした。また、今後の予定としては、オーダーメイドの靴屋がオープン予定である。若者が活躍できるまち、参画できるまちを作っているところである。

夏に氷ノ山でバーベキューフェアを開催し、7千人が来場、経済効果は3千万円であった。これか

らスキーシーズンを迎えるが、若桜鉄道で来られた場合、送迎、レンタルスキー代、レンタルウェア代を無料にしたり、近隣自治体の日を作り、その日に来られたらリフト代を無料にする取り組みを行う。

若桜駅周辺の賑わいづくり（若桜町より資料に沿って説明）

【質疑応答】

委員：鳥取市の合計特殊出生率は1.64だが、若桜町はどうか？

若桜町：今年度、人口ビジョンと総合戦略を改訂中で、5年後の目標を2.07としています。2019年は1.25、2018年は1.17、2017年は1.41です。

委員：駅でのイベント開催状況を教えて欲しい。

若桜町：列車の利用促進を図るため、春秋に駅前で開催しています。今年はコロナの影響で中止しました。観光列車は毎週土日に貸切列車として運行していましたが、利用客が減少したため、8月からは利用料金を八頭町、若桜町が補助し、無料で利用できるようにしました。1輛30名定員で、地域の方に利用していただいています。

委員：子供を対象としたSLやトロッコの乗車体験は行っていないのですか？

若桜町：今年はコロナの影響で中止しています。12月6日は若桜線全線開通90周年感謝祭を開催します。人数を制限してトロッコ列車の乗車体験を行いますし、若桜～郡家間も無料で乗車できます。

委員：町内の店舗におけるコロナの影響はあるか？

若桜町：そこまで大きな影響はないと思っています。若桜町でテイクアウト300円割引クーポン券を配布したところ、例年にない売り上げがあった店舗もあります。

委員：まちの賑わいづくりの一環でイベントを開催し交流人口を増やす取り組みをしていると思うがその内容、経済効果、また移住者数について教えて欲しい。

若桜町：H30年から観光列車3輛を整備しツアーを実施しており、経済効果は7千万円程度です。今の町長になってから観光に力を入れるようになり、駅舎の改修も行いました。去年は、町民25名に参加してもらい若桜町の未来ビジョンを策定し、8つのプロジェクト作りしました。今年、3つのグループでプロジェクトの詳細を話し合っています。昨年からは町民を交えた賑わいづくりに本格的に取り組み始めています。

経済効果については今調べていますが、参考に主要観光イベントの来場者数をお伝えしますと、春色祭りで4千人、秋の因州若桜鬼っ子祭りが5千人、夏に商工会がメインで行っている土曜縁日、花火大会が3千人程度です。

移住者数：H27 18世帯27人、H28 17世帯31人、H29 17世帯27人、H30 17世帯26人、R元 18世帯35人

今年はコロナの影響で、都市部からの問合せが多く、総数も例年よりかなり多いです。

委員：若桜町の予算で若桜鉄道関連はどの程度を占めるのか？

若桜町：近年は施設整備があるので町の予算規模は40億円程度、それが無ければ35億から40億円程度で、若桜鉄道分は1～1.5億円程度です。財源としましては、国、県からの補助、起債を活用しています。

所見 若桜駅は第3セクター方式により若桜町が所有しており、駅の改修、活用については自由度が高い反面、運営には町の予算規模の2.8～3.75%もの多額の費用を要しており、町はかなりの力を入れて運営に取り組んでいることが伺える。若桜鉄道(株)の矢部総務部長の発言にもあるように、根強いファンの集客を得るには何かに特化して行うことが必要だと感じた。

(3) 隼駅、恋山形駅 ○視察見学のみ

視察写真



若桜駅 若桜鉄道(株) 矢部総務部長の説明



若桜駅視察風景



若桜駅 集合写真



隼駅 視察風景



隼駅 集合写真



恋山形駅 視察風景

以上。

「若桜鉄道 隼駅を守る会(若桜鉄道隼駅を通した活性化事業)」視察概要

1 日時

令和2年12月10日(木) 13:30~14:30

2 場所

隼駅他

3 目的

福部駅を中心とした活性化事業に取り組みにあたり、先進地である「若桜鉄道隼駅を守る会」を視察し、活性化事業の取り組みの参考とする。

4 内容

(1)地域の状況等

○隼地区の概要(H22年国勢調査)

・人口 1,100人 (313戸) 高齢化率31%

(2)経緯等

○隼駅を守る会設立経緯

・平成20年末に区長を通じて、公募により隼地区住民を中心となり、195名の会員で活動開始。 全国規模で会員募集中

○取組概要

「隼」駅を守る活動を通じて、若桜鉄道の乗車促進と地区の活性化を目的としている。

・「隼」駅の環境整備、美化活動。

どんな取り組み？

・オートバイのハヤブサを愛車とするライダーの聖地として、雑誌等で紹介され、訪れるライダー達をもてなす形で、8月に「隼駅まつり」を開催。

・若桜鉄道や町と連携協力体制を築く。

どんな連携？

(3)取組に工夫・苦労した点

○ライダーが訪れることで騒音などへの危惧があった。

○「隼」駅が無人なので何とかしたい。 無人のまま？

○若桜鉄道、SUZUKI、酒造会社と連携したオリジナルグッズの製作販売

(4)取組の成果

○「隼」駅の訪問者が増え、特にライダーと住民のふれあいができた。

○SUZUKI、酒造会社も積極的に協力を申し出てください、知名度もアップした。

(5)今後の取組等

○独自のHPやパンフレットを作成したい。

作成済み？

○寝台特急「はやぶさ」を購入して、簡易宿泊所を設ける。

○「隼プール祭り」や竹林公園との合同企画

■質問事項

[隼駅]

1 隼駅を守る舎について

質問内容	回答
設立の経緯を教えてください。	2008年8月6日発売号で、「8月8日はハヤブサの日」と銘打ち、スズキの大型バイク「スズキ・GSX1300Rハヤブサ」オーナーに「隼駅に集まろう」と呼びかけたのがきっかけ。当日は7台のバイクが集まり、以来、ハヤブサ乗りの聖地として隼駅にはライダーが集まるようになった。 ライダーを歓迎するために、当時公民館長だった西村氏が発起人となり隼駅を守る会を立ち上げた。当時は、ライダーはマナーが悪いのではないかとということで、受け入れ委に反対もあったが、押し切って立ちあげた。地域に声をかけ、160人の会員が集まった。
メンバー、人数を教えてください。	現在は、地域の人160名+地域外10名の170名。 実行部隊は14～15名。老人会、こども会、婦人会もトイレ掃除をしている。
次の世代のリーダーになってもらえそうな方はおられますか？	会員に若い人が少なく、次のリーダー候補はいない。
活動内容を教えてください。	目的は、①若桜鉄道に乗ってもらい史跡巡りをしてもらう、②トイレ掃除、③隼駅まつりの企画運営（規模が大きくなりすぎたので、R1年度からは八頭町が行っている。）
予算、財源を教えてください。	会費の1,000円のみ。（170名×1,000円＝17万円） 近年はまつりの運営に八頭町から100万円程度の補助金を出してもらっていた。
行政の関わりはありますか？	以前は、まつりの運営補助金、R1年度からはまつり自体を八頭町が実施している。

2 駅舎について

駅舎の管理運営は誰が行っていますか？	築90年で、管理は八頭町、若桜町が行っている。
--------------------	-------------------------

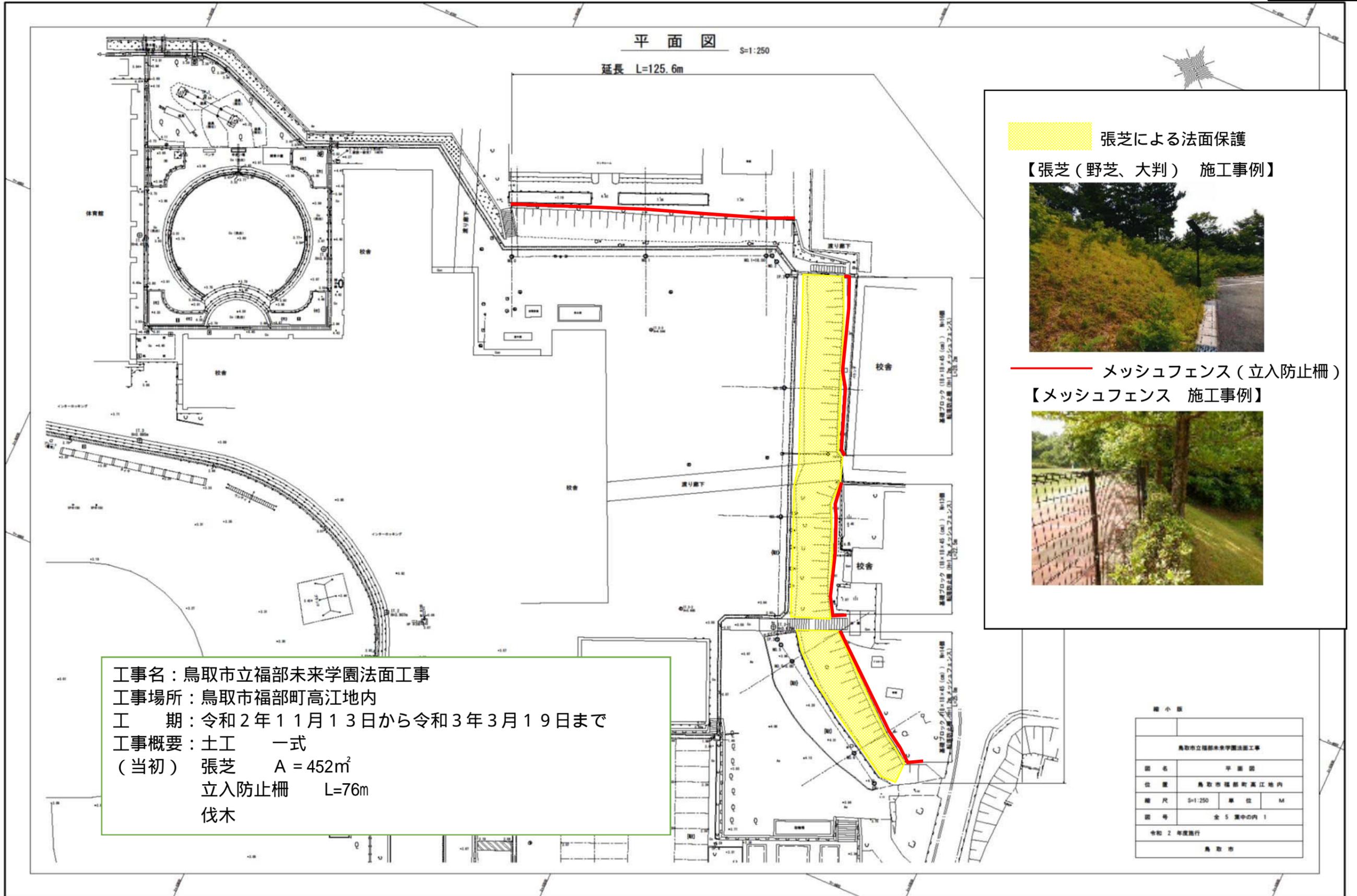
3 貨車について

購入費用はどのように調達されましたか？	軌道車は若桜鉄道が購入したものを借りておいている。
どのように利用、活用されていますか？	客車はライダーの宿泊施設として利用しているが、今はコロナで休止中。1泊千円、年間50名程度利用。

<p>HPに寝台特急「はやぶさ」を購入し、簡易宿泊所を設けると掲載されてましたが、時期、金額など分かれば教えてください。</p>	<p>小倉駅まで交渉に行った。車輛自体は40万円程度だったが、輸送費に2千万円かかるので断念。若桜鉄道が四国から購入した4輛のうち、1輛を隼に置いている。</p>
--	---

4 イベントについて

<p>開催状況について教えてください。</p>	<p>2009年から隼駅を守る会が主体となって8/8の前後の日曜日に「隼駅まつり」を開催している。第2回までは隼小学校の校庭で開催していたが、2回で280台が参加し入りきれなかったのが、第3回からは竹林公園を会場としている。R1年の参加者は2,700人だったが、今年はコロナの影響で中止した。ライダー50名がボランティアとして協力してくれ、安全委員会はライダー主体で運営している。</p>
<p>若桜鉄道、スズキ、酒造会社の協力・連携内容を教えてください。</p>	<p>スズキの社長が個人で竹林公園にトイレ建築費を寄附、スズキ自体も毎年若桜鉄道のラッピング列車の費用を寄附してくれている(300万円)。また、第1回からスズキがトラックステージを無償提供してくれている。 そのほか、JA(給油5円無料券配布)、ダンロップ、郵便局(かき氷販売)など6~7社がまつりに出店してくれる。 酒造会社は、隼で生産した米を使用した日本酒「隼」を販売している。</p>
<p>どういうグッズを作られていますか?作成する財源、売上、販売方法について教えてください。</p>	<p>キーホルダーやTシャツなど。土日は守る会のメンバーがボランティアで駅で販売している。</p>
<p>財源について教えてください。</p>	<p>以前は隼駅を守る会の会費(17万円)と企業の協賛で運営していたが、R1年度からは八頭町が主体となり運営し、補助金も100万円程度出してもらっている。</p>
<p>効果等について教えてください。</p>	<p>隼駅まつりの参加者は口コミやメディアの効果もあり、年々増加している。</p>
<p>隼駅まつりは誰の企画・運営が行っていますか?参加料が必要ですか?</p>	<p>9回目までは隼駅を守る会、10回目以降は八頭町が主体となって行っている。参加申込不要で、参加料も無料。</p>



平面図

S=1:250

延長 L=125.6m

張芝による法面保護

【張芝（野芝、大判） 施工事例】



メッシュフェンス（立入防止柵）

【メッシュフェンス 施工事例】

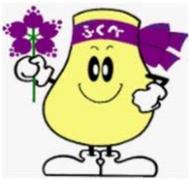


工事名：鳥取市立福部未来学園法面工事
 工事場所：鳥取市福部町高江地内
 工期：令和2年11月13日から令和3年3月19日まで
 工事概要：土工 一式
 （当初）張芝 A = 452m²
 立入防止柵 L=76m
 伐木

縮小版

鳥取市立福部未来学園法面工事	
図名	平面図
位置	鳥取市福部町高江地内
縮尺	S=1:250 単位 M
図号	全5葉中の内1
令和2年度施行	
鳥取市	

令和2年度福部町まちづくり推進大会



資料4



皆が集いふれあう元気なまちを目指して！

開催日時

令和3年2月14日(日)
9時30分～11時40分(受付9時～)

場所

福部町コミュニティセンター 多目的ホール

講演

「コロナ後に向けて 今できることは？」

講師 鳥取県議会議員 福浜隆宏 氏

取組
発表

「福部未来学園開校5年目の挑戦」

発表者 福部未来学園 校長 竹内通恵 氏

活動
発表

「福部となりのがっこうについて～旧中学校の活用～」

発表者 福部となりのがっこう 林 貴之 氏

【お問い合わせ先】

福部町コミュニティセンター内
福部地区公民館(0857)75-2817

主催：福部まちづくり協議会
共催：鳥取市男女共同参画推進会議福部支部

ご来場の際は、
マスク着用、
手指消毒に
ご協力ください

地域組織のあり方検討、 一括交付金制度（地域組織支援モデル事業）の実施状況について（報告）

1 取組の背景

人口減少や少子高齢化など社会情勢が大きく変化し、地域が抱える課題も多様化しています。本市は、市民と市の協働によるまちづくりを推進し、豊かな地域社会を実現するため、平成20年に鳥取市自治基本条例を制定しました。

国（文部科学省）においても、「人口減少時代の新しい地域づくりに向けた社会教育の振興方策」について検討され、持続可能な社会づくりを進めるために、住民自らが担い手として地域運営に主体的に関わっていくことを求めています。（平成30年 中央教育審議会答申）

また、鳥取市社会教育委員会議からは、『社会の変化に対応した地区公民館のあり方について（提言）令和2年4月17日』が示されたところです。

2 地域組織のあり方検討の取組

地域では自治会やまちづくり協議会、各種団体等が様々な活動を展開していますが、地域課題の多様化、地域のつながりの希薄化など、地域コミュニティを取り巻く環境は厳しさを増しており、地域によっては、人材や資金の不足など組織や活動の維持存続に不安を抱えておられる状況があります。

このような状況を踏まえ、地域コミュニティの将来像やあり方を共有し、その実現のために「学びの成果を活かした住民主体の地域づくり」を進めるため、地域と共に地域組織のあり方の検討を進めています。

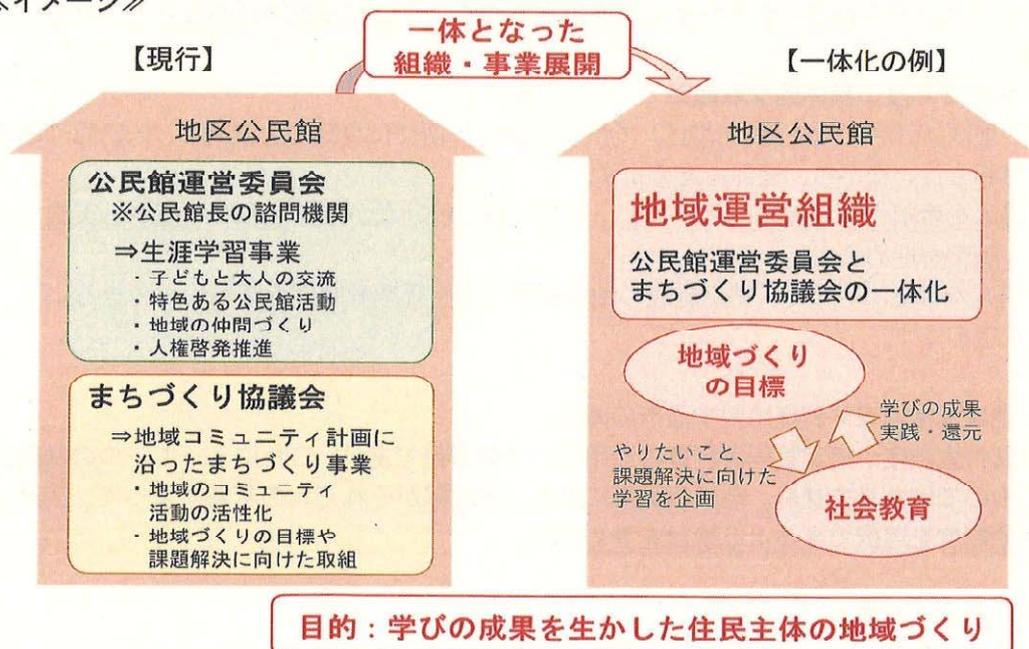
令和元年度からは、希望する3地区において、試行的に一括交付金制度（地域組織支援モデル事業）を導入し、その成果や課題を検証しています。

3 一括交付金制度（地域組織支援モデル事業）の概要

対象：導入を希望された、明治・用瀬・佐治地区の3地区

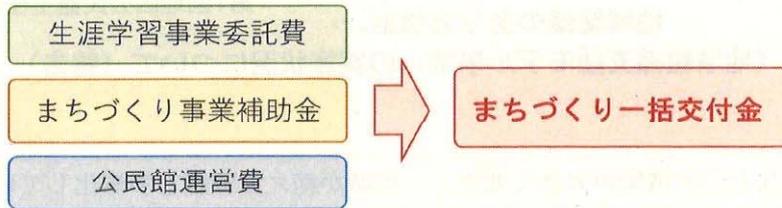
（1）組織（公民館運営委員会とまちづくり協議会）の一体化

《イメージ》



※3地区とも、まちづくり協議会が公民館運営委員会の機能を引き継ぐ(包含する)体制へ移行

(2) 事業資金（関連する補助金等）の一本化



- ・ 地域の実情にあった住民主体の取組
- ・ 効率的な事業展開（事業間の流用可能）
- ・ 類似事業の整理
- ・ 事務の効率化

4 一括交付金制度（地域組織支援モデル事業）に関する意見交換

1年間の試行期間を終え、令和2年4月に各地区で意見交換を行いました。（主な意見）

《良かった点》

- ・ 組織の一体化により地域の一体感が生まれ、これまで多くは公民館主体であった事業が計画から実施まで地域住民が関わる機会が増えた。
- ・ 生涯学習から地域活性化への展開など大きな視野で考えられるようになった。
- ・ 事業資金が一本化されたことで動きやすくなった。（事業間で調整が可能）
- ・ 市役所に出向く回数が減少し、公民館の事務が効率化された。
- ・ 一部であるが事業や組織を整理することができた。

《課題と感じた点》

- ・ 事業の目的を明確にして内容を考えていかないといけない。
- ・ まち協の公民館事業部で従来の公民館事業（社会教育部分）を実施したが、他の部との事業と融合していきたい。（社会教育とまちづくり事業の融合）
- ・ 役員の重複解消は時間をかけて見直す必要がある。
- ・ 効率的な会議の持ち方を検討したい。

5 今後の取組について

一括交付金制度（地域組織支援モデル事業）による組織の一体化と事業資金の一本化が、住民主体のまちづくりの推進に、一定程度、寄与することが確認できました。地域からは、柔軟な運用ができる仕組みづくりが求められています。

市民自治推進委員会（住民自治の関する市長の附属機関）からも、全市一律の制度とするのではなく、それぞれの地域に合ったやり方を選択できるような制度設計が必要との意見をいただいています。

(1) 令和2年度の具体的な取組案

- ・ 3地区（明治・用瀬・佐治地区）では引き続き一括交付金制度を継続し、公民館や地域との対話を行いながら、検討を進めます。
- ・ 導入を希望される地区についても、意見交換を行いながら、令和3年度から実施できるような調整を進めます。
- ・ 地域の希望に応じて、拠点施設の地域運営（指定管理者制度の活用）ができるよう、調整を進めます。

(2) 地域運営組織や制度に対する市の方針

一括交付金制度や指定管理者制度の活用は一つの事例であり、これによって一つの制度に収れんするものではありません。地域の実情に応じ、各地域がそれぞれの判断によって、実態に沿った運営や制度を選択できるよう検討を進めます。

《スケジュール案》

令和2年6月～ 制度導入に向けた個別相談等（希望される地区で随時実施）

秋～ 令和3年度からのモデル事業（一括交付金）導入に関する意向調査

福部町のまちづくり構想 実施計画 2020（令和2年度）実績

柱-施策-細施策	細施策	記号	誰が（誰と）	（誰と）	いつまでに	何をやる	達成目標 指数	2020年度 実施 状況	2020年度 実施内容
1(1)	道の駅等と併せた要望活動の拡充	イ	福部地域振興会議	（国府地域振興会議）	2020年度	国府地域振興会議と意見交換を行う。（新IC要望）	開催回数：1回以上	完了	岩美広域農道を活用した地域振興策について、岩美町、国府支所、福部支所の事務レベルで意見交換を実施。道路の認知度が低いためロードマップを作成し認知度を高める案とした。その後、事務局でロードマップ（案）を作成し、東部合同地域振興会議（10/23開催）で審議し、承認された。2021年度マップの作成を行う予定。
1(1)	道の駅等と併せた要望活動の拡充	ウ	福部地域振興会議		2020年度	先進地視察を行う。（新IC要望）	視察回数：1回以上	完了	福部町の中心部にある福部駅を活用した地域活性化策の検討材料とするため、11/24に地域振興会議委員8名と事務局スタッフで若桜駅、隼駅、恋山形駅を視察。若桜駅については若桜鉄道、若桜町役場職員と意見交換を行った。また、12/10には事務局スタッフが隼駅を守る会を訪問し、取り組み内容について聞き取りを行った。
1(1)	観光振興及び交通渋滞解消の効果検証	イ	福部地域振興会議	（砂丘のアクティビティ事業者）	2020年度	砂丘のアクティビティ事業者と情報交換のための会議を開催する。	開催回数：1回以上	未実施（2021年度以降に変更）	新型コロナウイルスの影響で砂丘を訪れる観光客も大幅に減少しており、今後の観光あり方についてしばらく検討が必要であると判断し、実施時期を2021年度に変更する。
1(1)	インターチェンジと併せた要望活動の拡充	ア	福部地域振興会議	（町内の関係団体）	2020年度	会議に本課や町内の関係団体を招き意見交換する。	招聘回数：1回以上	実施予定	今年度策定を進めている鳥取市立学校適正規模・適正配置基本方針について、学校教育課校区審議室と意見交換を行う。また、本市のCATV施設の老朽化及び高速化対応のため、R2年度から3年度にかけ超高速情報通信網の整備を予定しており、整備計画について情報政策課と意見交換を行う。
1(1)	周辺観光地への誘客・案内効果の検証	ア	福部地域振興会議	（福部町地域振興課）	2020年度	道の駅「きなんせ岩美」などで、鳥取砂丘への経路についてのアンケート調査等を検討する。	検討回数：1回以上	完了	令和3年度のアンケート調査実施に向け、アンケート原案作成。新型コロナウイルスの影響で観光客が減少しているため、収束時に道の駅「きなんせ岩美」でアンケート調査を実施予定。
1(1)	店舗の誘致、新たな起業の促進	イ	福部地域振興会議		2020年度	コミュニティセンターの跡地利用策について検討を行う。	検討会：1回以上	未実施	跡地利活用策について支所内で検討中。
1(1)	福部駅による鉄道利用促進	ウ	福部地域振興会議		2020年度	地域まちづくり事業協同組合の設立を検討する。	検討回数：1回以上	完了	現在、福部未来学園の学習支援を行っている「福部となりの学校」をR3年度から福部まちづくり協議会の下部組織化し、鳥取市移住定住空き家業務を受託することとした。今後、地域活性化に向けた活動にも取り組む予定。 24、31、42を統合すること。
1(1)	塩見川等河川改修事業の推進	ア	福部地域振興会議		2020年度	会議に県河川整備担当課を招き意見交換を行い事業の推進を図る。	招聘回数：1回以上	実施予定	第6回福部地域振興会議（1/27開催）に鳥取県県土整備事務所計画調査課を招き、塩見川河川改修事業について説明、意見交換を実施。
3(1)	公共交通機関の確保とアクセス向上	イ	福部町地域振興課	（交通政策課）	2020年度	福部駅から砂丘まで観光客を運送する方法を検討する。	検討回数：1回以上	継続	国土交通省鳥取運輸支局に事前協議をしたところ、らっちゃんバスは、利用者が町民に限定されており観光目的の旅客輸送はできない。既存路線（日交バス）があるので、それを利用する方法が妥当とのことであった。また、鳥取大学工学部谷本教授に協力いただき、町内の中学生以上を対象とした「生活交通に関するアンケート調査」を実施。今後、アンケート結果を参考にし、町内の公共交通のあり方を検討する。
3(2)	空き家対策、移住定住施策の推進	ア	福部町地域振興課	福部まちづくり協議会 福部町区長会	2020年度	空き家の利活用を進める団体を模索し、団体による空き家調査を実施する。	調査回数：1回以上	完了	現在、福部未来学園の学習支援を行っている「福部となりの学校」をR3年度から福部まちづくり協議会の下部組織化し、鳥取市移住定住空き家業務を受託することとした。今後、地域活性化に向けた活動にも取り組む予定。 24、31、42を統合すること。
2(1)	砂丘らっきょうや梨等販売店舗の充実	ウ	未来へつなぐらっきょう将来ビジョン研究会	（らっきょう女子会）	2020年度	らっきょうの自動販売機設置に向け、商品開発や財源等を検討する。	方針を決定する	継続	財源は県のクラウドファンディング型ふるさと納税を活用し、設置場所は砂丘ビジターセンターで意見がまとまり環境省等と協議したが、困難であるとの回答であったため、再度、設置場所を検討中。また、新型コロナウイルスの影響で自動販売機の受注が増加しており、年度内の納品が困難なこともあり、実施時期を2021年度に変更する。
2(2)	福部町中心部と道の駅等の一体化を想定した経済効果の検証	ア	福部まちづくり協議会		2020年度	県交差点から駅前交差点までの県道のロードコンセプト、実施方法を検討する。	コンセプト、実施方法決定	完了	ロードコンセプトは、「緑化運動の一環として、花づくり運動を推進する」し、6月にアジサイの補植作業（挿し木）とロードの除草、11月にアジサイの補植作業を実施した。
3(1)	公共交通機関の確保とアクセス向上	エ	福部まちづくり協議会		2020年度	町内のバス停にキャラクター等をういた案内板の設置を検討する。（住民参加型バス停上屋整備事業）	検討	未実施	
4(1)	塩見川等河川改修事業の推進	イ	福部まちづくり協議会		2020年度	塩見川下流域の耕作放棄地の利活用策を検討する。	検討回数：1回以上	未実施	

福部町のまちづくり構想 実施計画 2020（令和2年度）実績

柱-施策-細 施策	細施策	記号	誰が（誰 と）	（誰と）	いつまで に	何をやる	達成目標 指数	2020年 度 実施 状況	2020年度 実施内容
4(2)	通学路の防犯対策の充実	ア	福部まちづくり協議会	（福部町区長会）	2019年度	集落間の通学路に3カ年計画で防犯灯を設置（43基）する。	設置	完了	43基のうち令和元年度に42基設置し、残る1基を令和2年度に設置した。
4(2)	防災施設の整備と防災活動の強化	エ	福部町総合福祉センター	（福部町区長会）	2020年度～2021年度	地域の支えあい体制の強化について、具体的な取り組みを検討する。	検討回数：1回以上	完了	R1年度にまち協と福部社協が実施した「福部町支えあいのまちづくりアンケート」の結果をR2年度に各集落に配布。その後、中自治会がサロン（集いの場）を立ち上げられた。今年度は、支え合いマップの作成を通じて、地域で話をする機会を作り、課題を抽出する予定だったが、新型コロナウイルスの影響で実施できなかった。岩戸地区のみ支えあいマップを完成した。 実施は出来なかったが、取り組みの検討は行ったため、完了とする。
1(2)	観光振興及び交通渋滞解消の効果検証	ア	福部町地域振興課	（国府地域振興会議）	2020年度	きなんせ岩美 岩美広域農道 因幡万葉歴史館をつなぐイベントについて国府地域振興会議と意見交換をする。	開催回数：1回以上	完了	岩美広域農道を活用した地域振興策について、岩美町、国府支所、福部支所の事務レベルで意見交換を実施。道路の認知度が低いためロードマップを作成し認知度を高める案とした。その後、事務局でロードマップ（案）を作成し、東部合同地域振興会議（10/23開催）で審議し、承認された。2021年度マップの作成を行う予定。
2(2)	店舗の誘致、新たな起業の促進	エ	福部町地域振興課		2020年度	仮）福部町活性化実行委員会の立ち上げ検討を行う。	検討会：1回以上	完了	現在、福部未来学園の学習支援を行っている「福部となりの学校」をR3年度から福部まちづくり協議会の下部組織化し、鳥取市移住定住空き家業務を受託することとした。今後、地域活性化に向けた活動にも取り組む予定。 24、31、42を統合すること。
2(2)	福部駅による鉄道利用促進	ア	福部町地域振興課	（市立中央図書館）	2020年度	「こんとあき」の原作者から、福部町のまちづくりのための作品使用許可を得るよう準備する。	準備	継続	「こんとあき」を出版している福音館書店に著作物利用許可申請について確認した。JRでは駅舎のシンプル化を進めているが、福部駅の方針はまだ決まっていない。方針が決まったから動いた方が手戻りがないため、様子見中。また、絵を描いただけでは活性化につながらないので、複合的な取り組みの検討が必要。また、この事業の妥当性、費用対効果を含め、今後、事業の実施可否を判断する必要がある。
3(2)	空き家対策、移住定住施策の推進	イ	福部町地域振興課		2020年度	多くの移動販売車が町内へ立ち寄れるよう誘致する。	誘致回数：1回以上	未実施	R2.11.1よりトスクが利用の少ない集落の販売を中止（15 7）。
4(2)	防災施設の整備と防災活動の強化	ウ	福部町地域振興課		2020年度～2021年度	砂丘観光施設事業者等と災害時の一時的な避難場所としての利用について協定を検討する。	検討回数：1回以上	継続	鳥取市砂丘観光協会会長と事前打ち合わせを行い、R2.7.28に鳥取市砂丘観光協会総会で協定（案）を説明。今後、会長が会員にアンケート調査を行い意向をまとめる。